



名古屋青年

NAGOYA YMCA NEWS

2011 **9** No.668
昭和27年5月13日 第三種郵便物認可
毎月1日(月刊 定価1部60円)
(購読料はYMCA会費に含まれています)

●発行所 名古屋キリスト教青年会 〒461-0002 名古屋市東区代官町35番16号 ☎052-932-3366 ●発行人 加藤明宏 ●編集人 中野美幸

年間聖句

「すべての人を一つにしてください。」

(ヨハネによる福音書 17章21節)



全国YMCAサッカー大会に向けて 佐溝 眞行くん

ぼくは、はじめて全国YMCAの大会に出ることになりました。ゴリラリーダーに、大会に出ることを聞いた時は、びっくりしました。日本中のYMCAのチームが一つの場所にあつまって、サッカーをするなんてすごいと思ったからです。

リーダーに「他のチームは、4年生が中心だけど、南山は3年生中心だぞ。」と言われ、3年生のぼくたちががんばらないといけないんだな、と強く思いました。そして、大会は順位がでるのでぜひ優勝したいです。

ぼくは、いっぱい点を取って勝っていきたいです。最低でも、3点は取りたいです。試合にもたくさん出たいので、これからもっといっしょけんめい練習をがんばりたいです。優勝を目指してがんばります。



被災地支援に参加 古賀 英くん

今回、被災地に行かせていただき仙台市街地、仙台市若林区や石巻などの沿岸地域、沢山のところを見てきました。感じたことは、まだまだ支援が必要であるということでした。市街地のような地域は行政などの手も行き届いているため復興が大幅に進み、沿岸地域でもガレキ等が少しずつ片付けられていますが、まだまだ道路沿いの田畑に山積みになっていたり、住宅地も土台だけが残されていて手付かずのところが多くあり、これからの支援が必要です。

ボランティアセンターのスタッフの方々、仙台YMCAのスタッフ・リーダーの方々はもちろんのこと、ボランティアの方々と話を交わす中で印象的だったのが、「頑張りすぎないように頑張る」でした。

自分の出来る範囲で出来る最大限のことをし、体調などが悪くならないように頑張るとのこと。ボランティアセンターのスタッフに言われたことで、ボランティアをする方々もそうですが、その方々を統括するセンターのスタッフも心得なければならないことだと感じました。

17日間という長きにわたり震災支援活動に行かせていただき本当にありがとうございました。震災支援の募金活動にご協力いただいた方々、そして仙台で出会った方々に感謝いたします。今後はこの活動を通して学んだこと、得たことをこれからの支援活動に最大限活かしていきたいと思えます。



YMCAの夏



集中体操教室

年中 西 優 大くん

南山YMCAの集中体操教室『よくばりNo.3』の3Cと4Bに参加してくれた年中さんの西ゆうだいくん。体操教室はどうだった?と聞くと「楽しかった!」と笑顔で答えてくれました。一番楽しかったのはトランポリン!だったようですが、鉄棒も跳び箱もどんどん上達したゆうだいくん。最終日にはここに笑顔で評価カードを見せてくれました。YMCAの夏休み、体操をとっても頑張ってくれました。



父と子キャンプ

三口大登さん 三口雄介くん

日和田高原キャンプ場にて大自然と共に過ごす父と子キャンプに参加しました。カズリーダー・始めリーダーの皆様、キャンプ場を整備していただいている皆様、YMCAを支えて下さっている皆様、送り出してくれた家族に感謝します。

このキャンプは3回目の参加でした。毎年息子のできることの種類が増え、その成長ぶりに驚かされるばかりです。今年は6組13名と若干参加者数が少なかったのですが、少ないからこそできることもあり、昨年とはまた違った楽しい時を持つことができ感謝しております。その時々最善な道を神様は用意してくださっていることを感じました。

現在の社会は「恵まれているが故に恵まれていない」事が多くあると思います。まず寝る所、キャンプの最初の作業はテントを張るところから始まります。そして、火を起すだけでなく薪を割るところから始める食事の準備、手こずりながら、失敗しながら、一つずつできるようになる喜びを味わうことができました。

また入ると足が痛くなるほど冷たい自然の川、川の水で冷やしたスイカ、火を囲み心を一つにして楽しんだキャンプファイヤーなど本当の恵みに預かることができました。夜中突如雷雨に襲われ、怖くて朝方まで寝むれなかったのですが、これも与えられた初めての体験として感謝しております。

雄ちゃんです。
今年3回目。
Tシャツ3つになった。
薪を割った。一人で割ったよ。



あと...楽しかったのは...
キャンプファイヤーとか、外遊び(ボール遊びのことだそうです)とか、川遊びとか、流しそうめんとバーベキューが楽しかった。
宝探しは楽しかったけど、ちょっと疲れた。来年もまた行きたい。

最後に、父と子キャンプに参加したくても参加できなかったお友達のことを覚え、神様の御恵みをお祈りしつつ、来年もまた参加したいと息子と話したところです。

リーダー達、お友達みんな、本当に楽しかった。ありがとうございました。

ICCPJ (インターナショナル

キャンプカウンセラープログラム)

今年も日和田キャンプ場に台湾から一人のリーダー蔡杭苒さん(台湾 東海大学の日本語学科3年生)の受け入れを行いました。そして昨年ICCPJとして参加してくれた陳穎之さんもキャンプ場駐在として1カ月がんばってくれました!

キャンプ場では、キャンピングまでのキャンプ場整備(掃除や草刈)、キッチンでのお手伝い、テント立て、キャンプ中のプログラムの準備や片づけなど駐在スタッフとしての役割を1カ月にわたり果たして頂きました。お祭りキャンプでは、台湾のおやつや飲み物を提供してくれました。

蔡さんの感想より

『ICCPJは本当に素晴らしいプログラムだと思います。日本に来て観光もでき、キャンプについてのいろいろな活動もできるし、勉強になりました。そして日本語もよく練習でき、日本のリーダーと仲間になって一生の思い出になりました。』





中学生バスケットボール大会 今年も熱戦でした!

8月4日～12日にかけて、市内中学生男女195チームが参加して中学生バスケットボール大会が開催されました。男子は今年で55回目、女子は41回目となり、中学生にとって大きな公式戦の一つになっています。

延べ18会場で行われた1回戦から決勝戦までの195試合は、どれも中学生らしい全力プレーで見る者を感動させていました。最終結果は以下の通りです。各チームの健闘に心から拍手を送ります。

男子の部

第55回YMCA市内中学生バスケットボール大会

- 優勝校 名古屋市立 滝ノ水中学校
- 準優勝校 名古屋市立 守山東中学校
- 第3位 名古屋市立 植田中学校
- 敢闘賞(4位) 名古屋市立 神の倉中学校

女子の部

第41回ロータリー杯争奪市内中学生バスケットボール大会

- 優勝校 名古屋市立 若水中学校
- 準優勝校 名古屋市立 長良中学校
- 第3位 名古屋市立 滝ノ水中学校
- 敢闘賞(4位) 名古屋市立 高杉中学校



スマイルキッズスペシャル! 恐竜に会いに行こう!!

今度のスマイルキッズは、スペシャルバージョン。バスに乗って福井県の恐竜博物館まで行きます!

昔、とっても強かったティラノサウルスやトリケラトプスに会うことができます!! みんなで実物大の恐竜図鑑を見に行こう!

日程: 2011年9月17日(土)

活動場所: 福井県恐竜博物館

交通: 貸切観光バス

集合: 8:15 名古屋YMCA 解散: 19:30 名古屋YMCA

参加費: 会員 10,000円(昼食・夕食つき) 友の会・一般 10,500円(昼食・夕食付)

お申込み: 定員になり次第締め切らせて頂きます。

電話またはYMCA窓口にて受付。



★ご報告★

今年も宝くじ協会より集会用テントを助成していただきました。YMCAや南山幼稚園での屋外での活動の際に使用させていただきます。



維持会員 2011年7月16日～8月15日

維持会員としてのお支えを心より感謝申し上げます。

代官町〔継続〕

- 井上 剛志 小澤 幸男 遠藤恵美子 高田 廣 鈴木 一弘
- 仙敷 公司 伊藤 暢浩 仲村ゆかり 柴田 勝義 小澤 昭之
- 小澤 順子 岡本 栄世 下村 展子 川口 恵 三口 妙子
- 崔 得海 成 雪子 大野 博昭 山村 喜久

代官町〔新入〕

- 服部 真千代 柴田紗也加 (敬称略)

リーダーとして

嵯峨良典くん(スミスリーダー)

今年の夏のキャンプでは、1週間のエンジョイキャンプのリーダーとキャンプ場の駐在リーダーとして参加しました。

エンジョイキャンプは小学校3年から中学校2年という実に年齢の幅が広いキャンプでした。その中で子どもたちがお互いに助け合って頑張っている姿を見てうれしく思いました。中学生のお兄さんたちをリーダーに自分たちで話し合い、作業をしている姿を見てみると、年齢の違いはあってもみんな持っているものは同じなんだと感じ、助け合いの大切さを身近に感じる事が出来ました。みんなでは上手く出来ない事は私たちリーダーが手助けをし、子どもたちだけではなくリーダーも含めて1つの絆が出来た気がしました。そして最後はみんなが笑って帰ることができ、本当の意味でのエンジョイキャンプとなりました。

駐在では、キャンプに来ていた子どもやリ

ーダーの手伝いをしました。エンジョイキャンプ中は私もとてもお世話になりました。駐在では



他のリーダーたちとの連携がとても重要です。手助けは食事の準備からプログラムの補助、掃除など実に様々です。私は去年初めて駐在に行き、何も出来なくてとても悔しい思いをしました。今年はその反省を生かし、去年以上に駐在業務をこなせたと思えました。駐在でも子どもたちとの関わりは大切です。色々なキャンプの子どもたちと関わることによって、忙しい日々の中でも新しい発見を沢山することが出来ました。子どもたちの価値観はとて素晴らしいものだ改めて感じることもできました。

これからも助け合う心を忘れないこと、いつでも楽しさ120%で子どもたちと関わること、この2つを忘れずにこれからも頑張りたいです。

名古屋YMCA秋の国際協力キャンペーン

YMCAの国際協力活動は、すべての子どもや青年が、自分らしく生き、成長することを願います。民族や宗教・宗派の違いを超え、平和に暮らせる社会を目指します。紛争や災害、貧困の中に暮らす人びと、特に青年・女性・子どもたちの側に立つ視点を大切にします。

名古屋YMCAでは、秋の国際協力キャンペーンとして、9月～11月の期間に様々な取り組みを実施致します。詳しくは後日お手紙でご案内いたします。みなさまのご協力をお願いいたします。



ワイズコーナー 9月例会の予定

名古屋	Date 9月14日(水) 18:30	Place 名古屋YMCA
卓話「セラミックについて」 渡辺真悟氏(名古屋クラブ)		
名古屋東海	Date 9月8日(木) 18:45	Place ラ・スース ANN
卓話「名古屋市史からみた震災」 佐合広利氏(名古屋市市政資料館館長)		
名古屋南山	Date 9月8日(木) 19:00	Place 南山YMCA
リーダー感謝会		
名古屋プラザ	Date 9月8日(木) 18:45	Place 名古屋YMCA
卓話「未定」 榎田守隆氏(プラザワイズメンズクラブ)		
名古屋グランパス	Date 9月13日(火) 19:00	Place 名古屋YMCA
卓話「災害支援について」 関口威人氏(レスキューストックヤード)		

名古屋YMCA 早天祈禱会

YMCA活動のために祈りを合わせています。どうぞご参加ください。

日時: 9月1日(木) 7時45分～8時30分

場所: 名古屋YMCA(代官町)

奨励: 林 比佐雄 牧師(日本基督教団隠退教師)

■名古屋YMCA ボランティアセンター■

★南山幼稚園 2012年度募集について★



●9月1日(木)より願書配布

【入園説明会日程】 ・9月1日(木) 午前10時～11時30分頃
・9月3日(土) 〃

※予約の必要はありません

●10月1日(土)午前8時30分より願書受付

【募集人数】 年少・・・50名
年中・年長・・・若干名

*詳しくは南山幼稚園ホームページ『入園のご案内』をご覧ください。

<http://www.nanzanyochien.ed.jp>



名古屋YMCA 使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

お問い合わせ

- 名古屋YMCA 052-932-3366
- 南山ファミリーYMCA 052-831-6968
- 南山幼稚園 052-831-8271
- <http://www.ngoymca.com/>